【健康経営戦略マップ】

2025年10月1日

当社は経営課題解決につながる健康課題を解決すべく、以下のとおり健康経営を推進します。

株式会社ダイハツビジネスサポートセンター

代表取締役社長　枝元 俊典

健康施策

(1)従業員の健康課題の把握に基づいた必要な対策の検討・実施
①労働安全衛生法に基づき実施する定期健康診断
②再検査・精密検査等の受診勧奨
③がん検診等の任意健診を受診しやすい環境の整備
④ストレスチェックの実施　など

(2)健康経営の実践に向けた土台づくり
①管理職や従業員に対するヘルスリテラシー向上の機会の提供
②女性の健康維持
③適切な働き方に向けたWLB推進（育児・介護との両立支援を含む）
④コミュニケーション促進に向けた職場活性化
⑤私病と仕事の両立支援　など

(3)従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策
①食生活改善・運動機会の増進、禁煙に向けた取り組み
②メンタルヘルス対策
③保健指導・重症化予防
④長時間労働者・高ストレス者面談　など

健康施策効果

健康施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
(1)受診・受検率の向上 ①定期健康診断 ②再検査・精密検査 ③任意健診 ④ストレスチェック	ハイリスク者の治療継続率 総合健康リスク値	(1)BMI25以上の肥満率25%以下 (2)新規・再発メンタル不調者数の低減 (3)フィジカル要因による休職者の低減 (4)従業員満足度
(2)仕組み・仕掛け推進 ①セミナーの計画的実施(回数) ②両立支援の認知度	研修・セミナーの満足度・意識向上度 両立支援の利用率	
(3)健康増進 ①保健指導の実施率 ②面談の実施率	運動習慣改善率 喫煙率 高ストレス者率 残業時間の削減	

目標年:2028年

KGI	健康経営の目標
・離職率 ・一人ひとりの健康意識 ・生産性指数(プレゼンティーイズム)	・明るく・元気に・いきいきと働ける職場と人づくり ・健康意識の向上とセルフケアの実践を通じた健やかな心身の維持 ・一人ひとりのパフォーマンスの最大化

健康経営の推進方針（安全・健康宣言）

社員の安全と健康が“ありがとう”創造の基盤です。DBCは一人ひとりが安全で健康に働ける職場づくりを追求することで、卓越した商品・サービスをお客様に提供し、かけがえのない存在になることを目指します。

経営方針（企業理念）

変化する社会において、革新的かつ競争力のある「価値あるソリューション」の創造と提供により、お客様、ダイハツグループ各社及びその社員の未来に貢献し、「ありがとう」がいっぱい集まる企業を目指します。

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援
健康経営の推進方針の認知率	21年度より大規模法人認定取得	上司/同僚からのサポート

従業員の健康課題

(1)生活習慣病の予防
(2)メンタルヘルス不調の予防
(3)女性の健康維持